

社会資本総合整備計画													事後評価書		令和06年09月06日	
計画の名称	快適かつ安全に利用できる公園づくり															
計画の期間	平成29年度 ～ 平成33年度（5年間）										重点配分対象の該当					
交付対象	長崎市															
計画の目標	本公園は市の中央部に位置し、標高366mの金比羅山頂からは市街地全体はもとより、遠くは雲仙、五島列島を見渡すことができ、その一部は九州自然歩道にも指定されている。 また、長崎金星観測碑や戦時中の砲台跡といった歴史的資源、定期的な春のハタ揚げ大会の開催など長崎を代表する山のひとつとして、市民や登山者から利用されている公園である。加えて近年は、健康維持のためのトレッキングや「明治日本の産業革命遺産」の世界遺産登録などによる外国人観光客の増加と考えられる外国人登山者も見受けられ、今後も利用者の増加が期待されることから、展望所、園路及び駐車場等を整備し、登山できる身近な公園として再整備を行なうものである。															
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		588	A	588	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%		

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H29当初	H31末	H33末
1	金比羅公園の来場者を61人/日から、161人/日に増加させる。 金比羅公園リニューアル後の、来場者を調査する。	61人/日	人/日	161人/日

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－	避難確保計画の策定		避難行動要支援者名簿の提供	

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	長崎市	直接	長崎市	－	－	都市公園整備事業（金比羅公園）	園路、駐車場、休憩施設等 21.4ha	長崎市	■	■	■	■	■	588	0	策定済	
											小計						588			
											合計						588			

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
長崎市土木部内にて実施	R6.3
	公表の方法
	長崎市ホームページで掲載
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	自然に親しめる公園として利用者を増加させるため、車両も通行可能な園路、駐車場整備等を行ってきたが、施工方法等に関する地元調整に時間を要し、整備延長としてL=246m（全体延長L=646m）にとどまった。しかしながら、入口部分の整備により、公園につながる動線が明確になったため、地元市民を中心に利用者の増加が図られた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
整備が完了していない区間において、公園利用者の増加を図るため、引き続き時期計画において事業の進捗を図る。	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1			
	最 終 目標値	161人/日	施工方法等に関する調整に時間を要したことにより、整備進捗が図れなかったため。
	最 終 実績値	61人/日	